

社会福祉法人 福沢会

令和7年度 事業報告附属明細書

**【事業所名】**

篠栗園

**【実施事業】**

障害者支援施設（生活介護＋施設入所支援）

定員50名（年度末在籍者40名）

**【事業状況】**

主たる利用対象を重度身体障害により日常生活全般の支援を要する方とし、各々が自立して社会経済活動に参加できるよう必要な支援を行うことを目的としている。

**【当該年度重点項目】**

新社会規範に適応しつつ世代交代が進む利用者の日常生活全般における自立を支援し、公助の主たる担い手として相応しく機能すること。

## 【活動内容】

介護課	上期ケア会議・介護技術統一研修	令和7年9月
	下期ケア会議・介護技術統一研修	令和8年3月
	体重測定	毎月
	全体レクレーション（Bカフェ）	毎月
	個別レクレーション（喫茶）	平日全日
医務課	定期健診（血液検査）	令和7年8月
	定期健診	令和8年2月
	歯科検診	令和7年8月
	歯科検診	令和8年2月
	65歳超胸部X線	該当者
	定期CT・MRI	該当者
	定期血圧測定	3カ月毎
給食課	栄養ケア会議・マネジメント	令和7年6月
	栄養ケア会議・マネジメント	令和7年9月
	栄養ケア会議・マネジメント	令和7年12月

栄養ケア会議・マネジメント	令和8年3月
嗜好調査	令和7年8月
嗜好調査	令和8年2月
給食会議及び保健衛生管理会議	毎月
喫食調査	毎月

事務課	利用者金銭・年金管理	毎月
	個別レクレーション（Gカフェ）	毎週4日

管理者	年度全体会議	令和7年9月
	・ 県集団指導結果・処遇改善加算関係周知	
	・ 防犯・防火・防災に関する研修	
	・ 虐待・身体拘束に関する研修	
	・ 衛生管理等に関する研修	
	・ 地域移行等の意向確認に関する研修	

	年度全体会議	令和8年3月
	・ 処遇改善加算に関する研修	
	・ 業務継続計画（BCP）に関する研修	

- ・虐待・身体拘束に関する研修
- ・防疫・防災を想定した机上訓練

年度月次職員研修

令和7年5月～

令和7年2月

計5回

### 【OFF-JT・資格取得支援】

研究大会・展覧会

- ・介護福祉士会全国大会（三重） 4名
- ・九州身体障害児・者施設協議会研究大会（沖縄） 6名
- ・国際福祉機器展（東京） 4名

外部研修

- ・サビ管更新研修 3名
- ・相談支援従事者現任研修 1名
- ・サビ管専門コース別研修 1名
- ・福祉分野で働くための基本を学ぶ研修 1名
- ・ストレスマネジメント研修 1名
- ・社会福祉施設中堅職員研修 2名

## 資格取得

- ・介護福祉士 1名

## 【地域連携推進会議】

- ・障がい者等緊急受入事業 受託（6町）

福岡県糟屋郡 篠栗町 ・ 粕屋町 ・ 久山町

須恵町 ・ 志免町 ・ 宇美町

- ・糟屋中南部障害者（児）地域自立支援協議会

相談支援部会参加 計8回

- ・糟屋警察署協議会委員

協議会参加 計4回

施設見学受入 2名

- ・福岡県立福岡特別支援学校

P T A施設見学受入 27名

- ・福岡市南区第一基幹相談支援センター

緊急入所 1名

- ・篠栗祇園夏まつり振興会

協賛

## 【その他の活動】

地域移行等意向確認等に関する指針	令和8年1月
総合訓練（消火・通報・避難誘導）	令和7年7月
総合訓練（夜間想定・消火・避難誘導）	令和7年11月

以上

## 【事業所名】

篠栗園

## 【実施事業】

特定相談支援事業所

## 【事業状況】

相談支援事業が法整備される以前からの施設入所者にとって、入所サービス利用継続のため新規に相談支援事業所を探す、利用契約を締結する、サービス利用計画案及びサービス利用計画書の作成を依頼するということは、現実的に極めて困難であった。当時の篠栗園入所者への便宜として事業認可を受け現在に至っている。

当該年度末時点の契約者 27名

うち、法改正前からの旧入所者 17名

引継ぎ若しくは新規契約者 10名

以上